



高校生ボランティア養成講座について

比内支援学校かづの校
高等部主事 山本大広

今年度、新たに鹿角・小坂地区の高校生を対象とした「高校生ボランティア養成講座」を開設しました。目的は、特別な支援を必要とする人が普段どのように学習をし、将来どのような就労生活・社会生活を送っていくのか、地域の高校生に理解してもらうことです。講座は前期・後期に分かれています。内訳は以下の通りです。

- 前期：5月 ボランティア体験Ⅰ（運動会の用具係）
7～8月 講義Ⅰ（障害の理解と支援、障害者雇用について）
講義Ⅱ（車いす体験等 講師：鹿角市社会福祉協議会）
後期：10月 ボランティア体験Ⅰ（鹿りん祭(学習発表会)の用具係）
1月 講義Ⅰ・Ⅱの内容は前期と同様

いずれの組み合わせにおいても、体験Ⅰと講義Ⅰ・Ⅱ、計3時間の受講を完了した高校生には、かづの校が発行する「ボランティア認定証」を発行します。これまで前期12名、後期11名が受講し、9名の高校生に認定証を発行しました。いくつか感想を御紹介します。

- ・人とかがわる仕事をしたいと思っているのでよい経験になった。（体験Ⅰ 小坂高）
- ・障害者の人を助けるだけでなく、共に助け合うことが大事だと学んだ。雇用率のことや、いろいろな所で働いていることを初めて知った。（講義Ⅰ 花輪高）
- ・車いすの種類や用途、スポーツについて知ることができた。（講義Ⅱ 十和田高）

次年度も開講する予定です。有効期間は高校在学中の3年間ですので、今年度認定されなかった方も、新規の方も、ふるって参加してもらえたらと思います。

【ボランティア養成講座の様子】



講義の様子です。

障害理解教育、障害者雇用、車いす体験等、様々なことを学ぶことができます。
ぜひ御参加ください！

今年度の地域支援部の取組

地域支援部主任 長崎 尚嗣

かづの校地域支援部の今年度の取組について紹介します。今年度も幼稚園・保育園や小・中学校、高等学校から多くの要請がありました。実施状況は以下のとおりです。教育相談の主な内容は、幼・保では「ことばに関する相談（発音、ことばの遅れ等）、友達との関わり、就学に関する相談」について、小・中学校では「学習面（読み書き）、行動面（こだわり、気持ちの切り替え、感情のコントロール）、対人関係」について、高等学校では「知能検査（WISC IV）の実施、自己理解に向けての相談」が多かったです。

地域支援部を担当して3年目となり、今年度もたくさんの先生方と関わることができました。次年度もかづの校は特別支援教育のセンター的機能として、より一層の支援の充実に努めていきたいと思っております。1年間ありがとうございました。

令和元年度 かづの校のセンター的機能実施状況

	幼稚園・保育園・ 認定こども園等	小学校	中学校	高等学校
教育相談 （保育、学習、進路等への支援）	12園 23回	6校 12回	4校 6回	2校 6回
理解啓発活動 （障害理解に関する授業）		4校 5回	2校 2回	2校 2回
知能検査等の実施 （WISCIV、構音検査等）	1園 2回	1校 1回		2校 2回
その他	地域研修会、高等学校特別支援隊鹿角・小坂地区3高合同研修会、かづの校研修会（3回） 高校生ボランティア養成講座（前・後期） 鹿角市子育てサポーター養成講座、鹿角市5歳児すくすく健康相談（年5回）への協力 研究会、研修会への協力10回			

《学校見学・体験・出前研修会等の申込み先》



お気軽に
連絡をく
ださい!

秋田県立比内支援学校かづの校
〒018-5201 鹿角市花輪字案内2
TEL: (0186)22-0253 (0186)22-2631
FAX: (0186)30-1245
E-mail: kazuno-s@akita-pref.ed.jp
担当: 副校長 加賀谷 勝
地域支援部主任 長崎 尚嗣